



国への要望について話し合う泉田知事と被災地の首長15日、長岡市役所

中越地震 宅地災害の補償 特別法制定促す

被災13市町村 週内にも国に陳情

中越地震で被災した十三市町村の首長と泉田裕彦知事は十五日、長岡市で会議を開き、週内にも「宅地災害」の補償などについての特別法制定など復興に向けた施策要望書をまとめ、国や各党に陳情する(一)と決めた。

陳情では、がけ崩れや宅地被害、下水道の破損などの被害が多かった状況を説明。これら地震災害、宅地災害の補償は現行法では限界があることを指摘して、特別法の制定を促す。

泉田知事は「一番大事なことは被害を認識してもらうこと。自民党のプロジェクトチームや県の対策本部にいる国の職員に現場の状況を伝えたい」と話している。

特別立法緊急要望 復興関係国会議員に 高橋副知事が説明

中越地震で県は十五日、復興関係国会議員との意見交換会を東京都内で開いた。阪神大震災並みの財政支援を受けられるよう特別立法措置を求め、国への緊急要望の内容を説明、支援を求めた。

高橋正樹副知事が要望を説明。意見交換は非公開で行われたが、出席者によると、自民党県連会長の稲葉大和衆院議員は「党内では特別立法を検討する小委員会の設置を近く決める」と述べた。

民主党の筒井信隆衆院議員は「一番は住宅再建の問題。本体建築に支援金が出せない法体系を変えたい」と生活再建支援法の改正を目指す。強調。田中真紀子衆院議員は「単なる現状復帰ではなく、中山間地の将来の在り方を見据えた復興が必要だ」と語った。会議には国会議員本人が十人出席した。

また同日、種村芳正県会議長らは総務省など各省庁の幹部に対し、中越地震復興に国が阪神大震災に準じた財政支援を行う特別立法措置を行うよう求める緊急要望書を手渡した。

復興支援へ 要望相次ぐ 自民県連に

自民党県連は十五日、県の二〇〇五年度予算編成に向けて同党支持団体などから要望を聞いた。中越地震で被害を受けた各団体から「早急な施設の補修を」「貸付制度を充実させてほしい」などと復興に向けた要望が相次いだ。

要望したのは産業や建設、教育、福祉など三十五団体。震災関係では旅館団体が「被災地以外でも予約のキャンセルなど二次被害が多く出ていく」として、無担保無保証の貸付制度充実や観光キャンペーン実施などを要請。漁業団体は「来春に錦鯉の養殖が再開できるように支援を」と訴えた。建設団体は、復興事業の県内企業への優先発注や本年度補正予算の早期編成などを求めた。

除雪対策に 切実な声次々

長岡地域6市町村 復興対策会議

来年四月一日に合併する長岡地域六市町村の行政担当者が十五日、復興対策会議を長岡市で開いて復興への手だてを探った。

市町村の担当者が被災状況を説明したが、多くが冬の除雪対策を課題として挙げ、「路面の隆起で除雪車が入れないので、県に早急な対応をお願いしたい」「消費パイプの点検まで手が回らない」との切実な声が相次

岩塚製菓などに県技術賞

県はこのほど、ユニオントール(東京)の長岡工場、新潟電機(長岡市)、東芝ホームテクノ(加茂市)の技術者四氏と岩塚製菓(三島越路町)に対して、二〇〇四年度の県技術賞を贈ることを決めた。県内産業の振興と県民福祉向上に寄与する顕著な発明と開発者に贈られるもので、今年で五十

五回目。表彰式は二十九日に県庁で行われる。

ユニオントール長岡工場の田口秀雄取締役工場長は、プリント基板に穴を開ける極小径ドリルを開発。ドリルの新材料を開発するとともに、毎分三十万回転の高速スピンドルに適した刃先形状を設計し、レーザー加工よりもコスト面で優位に立つ製品を作った。

新潟電機は三十年以上、雪水の計測機器開発に取り組んでいる。同社の石丸民之永取締役技術部長と加藤務開発課長は、これまで開発してきた計器類を組み合わせて、観測点のデータや積雪深、温度、画像などをパソコンで閲覧、操作できるシステムを開発した。

岩塚製菓は、従来の米菓製造技術ではできなかった厚さ〇・九ミリの圧延技術などを確立。加えて佐渡海洋深層水を使用することで本県のイメージを打ち出した。

東芝ホームテクノの中村義則取締役技術部長は「MPU用高性能冷却ファンモジュールを開発。ノートパソコン用の冷却ファン部品として、世界トップシェアを占めるほどの信頼を得た。」

「財界」経営者賞に アルビ・池田社長

「財界」経営者賞にアルビ・池田社長が選ばれた。池田氏は地域と一体となつてのサッカーJリーグチームづくりを進め「新潟に活力を与え、県民に自信をもたらし、親子連れの観客を増やし、新しい家族の在り方を示した」と評価された。

経営者賞は池田氏のほか、松下電器産業社長の中村邦夫氏、楽天社長の三木谷浩史氏、テルモ会長の和地孝氏が受賞した。

三井住友海上の格付け最高位取得 新潟トヨペット

新潟トヨペット(新潟市)はこのほど、三井住友海上火災保険が認定する代理店格付けで、最高位の「ディーラー特級」を取得した。新潟トヨペットは三井住友海上の自動車保険を中心とした代理店。業務の効率化や営業力が評価された。